

【総合計画】

1 - 3 - 2

上市ブランドの構築



にぎわう上市 イ

©2012 W.C.F.P

★ 富山福祉短期大学などと連携し、本町が「おおかみこどもの雨と雪」の舞台モデルのまちであることを活かしたブランドの構築を図ります。

★ 大岩山日石寺、馬場島や森林セラピー、劔岳の氷河、立山黒部ジオパーク等の既存の観光資源について、再整備や新たな視点での活用により魅力を高めていきます。

○ 新たな観光資源に対して、案内板や周辺道路の整備・修繕、周辺環境整備等を行います。

1 - 3 - 3

受け入れ体制の強化



にぎわう上市 エ

○ 継続的に公共交通機関と連携して、二次交通の利便性向上に努めるとともに、イベント時における富山地方鉄道との連携を行います。

○ 町民が町の魅力を発信する「ふるさとガイド」の育成を推進します。

★ 感染症拡大防止のため、施設設備やサービスの提供体制の改善を行うなど、安心して本町を訪問していただける体制を整備します。

○ 町民と参加者が一緒に楽しみ、盛り上げていくイベントを開催していきます。

★ 町の資源を楽しみながら仕事をするワーケーションができる場所を提供します。

○ 町外の大学、企業等が行う合宿、研修等を誘致し、交流人口、関係人口の拡大に努めます。

主な取組

- エコツーリズム推進事業
- 町民参加型のイベント開催
- 森林セラピー推進事業
- 観光客向け二次交通整備事業
- 公共交通の連携事業
- 観光協会機能強化事業
- ふるさとガイド育成事業
- 大学、企業等の合宿、研修等誘致事業
- 同級会支援事業（R4事業完了）
- 宿泊・滞在機能強化事業
- かくれた魅力発掘及び発信事業
- 交流人口拡大環境整備支援事業
- まちの未来創造事業（R4事業完了）
- ワーケーションの推進
- 自然観光資源活用事業（フォトログイニング大会運営事業）
- 富山福祉短期大学連携事業
- 「おおかみこどもの雨と雪」上映 10 周年記念事業



にぎわう2 基盤整備

2-1 移住・定住支援の強化



現状と課題

- 本町では、移住・定住の促進のため、町内事業所に通勤している若年従業員の町内民間賃貸住宅への転居に際し、住民登録すると給付金を交付しているほか、町内での三世代同居による「孫育て参加」の奨励、移住希望者が本町での暮らしぶりを体験できる「上市暮らし体験住宅」の提供、若年世帯における住宅の新築・購入費用と新築に併せた太陽光発電装置等の設置に対する一部補助を行ってきました。しかし、移住・定住者は伸びず、人口も減少傾向となっています。転入希望者の子育て支援、教育、医療、福祉等に対する総合的な判断により本町が選ばれるよう、引き続き多様な施策の展開が求められます。

ミライの上市

移住希望者が充実した移住支援、結婚・生活支援を受けることにより「移り住んでよかった」と実感しています。



数値目標

指標	基準値	目標値
移住施策を活用した 町外 県外からの移住件数	19件 (H27～R元)	30件 (R3～R7)
若年世帯定住促進事業補助金申請者数	23人	125人 (R3～R7)
結婚相談所での成婚数	37組 (H27～R元)	40組 (R3～R7)
婚活イベントマッチング数	63組 (H27～R元)	65組 (R3～R7)



上市町首都圏同窓会作成動画「オンライン帰省どうけ?」の映像一コマ

施策の内容

<p>2 - 1 - 1 防災・減災体制の充実</p>  <p>ささえあう上市 ア ©2012 W.C.F.P</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害の動向等を踏まえ、必要に応じて地域防災計画の見直しを実施します。 ○ 防災用の備蓄品について見直しや追加を行います。 ○ 消防団の団員確保に努めます。 ○ 医療機関と連携した講習会や訓練等、救急体制の充実を図ります。 ○ 減災体制として治山・治水対策を進めます。 ★ 感染症予防対策を含めた避難所運営体制を構築します。 ★ ICT等の新しい技術の活用について調査・研究を進めます。
<p>2 - 1 - 2 地域防災力の向上</p>  <p>ささえあう上市 ア ©2012 W.C.F.P</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校や生涯学習の場における防災教育、防火指導等を推進します。 ○ 一般公募による普通救命講習や自主防災会や事業所等での応急手当講習を実施します。 ○ 自主防災組織の防災訓練実施に向けた啓発を行います。 ○ 災害時の避難行動要支援者の避難支援情報や交流を関係者間で行い、災害時には円滑な避難ができる環境づくりに努めます。
<p>2 - 1 - 3 災害に強いまちづくりの推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市街地における雨水排水路の整備を推進します。 ★ 災害に対し、「人命の保護」「町・地域社会の重要な機能が致命的な障害を受けず維持される」「町民の財産及び公共施設に係る被害の最小化」「迅速な復旧復興」を目指すとともに、災害時でも機能不全に陥らない経済社会システムを平時から確保するため、国土強靱化地域計画に基づく施策に取り組みます。

主な取組

- 雨水排水路整備事業
- 耐震改修促進事業
- 地区防災訓練の支援
- 災害時用備蓄品整備事業
- 防災行政無線運用事業
- 災害時相互応援協定
- 消防水利施設整備事業
- 治山・治水等事業
- 災害時避難行動要支援者把握事業
- 自主防災組織支援事業
- 避難施設電源確保事業
- 地域防災計画の改定（R4事業完了）
- 消防車両整備事業
- 消防団員安全装備品整備事業